

TDB-CAREE シンポジウム 2024

企業データを活用した戦略・政策効果研究

会期

2024.03.14[木]

会場

一橋講堂 中会議室
東京都千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センター内

一橋大学は、株式会社帝国データバンクとの連携・協力協定および共同研究契約に基づいて100万社以上の企業マイクロデータを用いた経済・企業分析を2018年度より実施してまいりました。本シンポジウムでは、これまでの研究活動から生み出された成果を報告します。また、近年注目を集める中小企業の研究開発支援の在り方についてパネルディスカッションを行います。

プログラム

13:45 開場

14:00-14:10 開会の挨拶

14:10-15:10 第一部：TDB-CAREE 発の研究成果

発表 1: 生産ネットワークと研究開発の効率性

小池泰貴 カリフォルニア大学ロサンゼルス校 (UCLA) 博士課程

発表 2: 地方金融機関の統合が貸出市場に与える影響について

釜下美奈子 一橋大学大学院経済学研究科修士課程

15:10-15:20 休憩

15:20-16:25 第二部：『研究開発支援の経済学—エビデンスに基づく政策立案に向けて』

エコノミスト 賞受賞記念講演およびパネルディスカッション

岡室博之 一橋大学大学院経済学研究科 / TDB-CAREE センター長

川上悟史 経済産業省 大学連携推進室長

藤井辰紀 日本政策金融公庫総合研究所副所長

16:25-16:30 閉会の挨拶

申込 URL

<https://tdbcaree2024.peatix.com>

定員制(150名)のため、上限に達し次第締め切らせていただきます。
また、オンライン配信は予定しておりませんのでご了承ください。



お問い合わせ

TDB-CAREE 事務局

E-mail: caree@econ.hit-u.ac.jp

会場アクセス

